

21世紀に飛躍する 先進企業

大変革期を乗り切る
ニューパワーがここにある!

100社

Satoshi Enabe

江辺 聡 [編著]

新時代の
ビジネスチャンス
を先取りしろ!

フロンティア精神を発揮して果敢に挑む企業100社。
その奇抜な発想と卓越した技術を活写する!

PHP研究所◎定価1,365円 本体1,300円

シー・スリー

三次元CADへのスムーズな転換を支援



社長 谷澤 寿一（たにざわ・としかず）
昭和三十年十一月十八日生まれ。和歌山県出身。近畿大学理工学部電子工学科卒。丸栄計算センター（株）（トランス・コスモス（株）の前身）を経て、平成八年十月、同社設立と同時に社長就任。趣味アマチュア無線

期間短縮とコスト削減——今、日本の「モノづくり」の現場で求められている二大テーマだ。嗜好の多様化による商品のライフサイクルの短縮は、当然のことながら「モノづくり」の現場の変革を促すこととなった。

従来よりCAD/CAM/CAEシステムは、設計支援ツールとして開発期間の短縮に威力を発揮してきたが、現在ではこれまでの二次元CADに代わり、三次元CADが急激に実用化され、設計者やメーカーにより多くの可能性を提供している。

そのCADの代表格といえるのが、米国SDRC社の「IDEAS」だ。

その「IDEAS」の世界最大のデイスクリビュターである電通国際情報サービスと、CADサポ

ートのアウトソーシングでは総勢九百名の技術者を擁するなど、国内最多の実績を誇る一部上場企業のトランス・コスモスとの合弁のもと、平成九年に設立されたのが、株式会社シー・スリーである。同社は、二次元から三次元CADへのスムーズな移行を支援すべく、両者のノウハウを結集して誕生したものだ。

「モノづくり」の現場では、新製品の発売にこぎつけるまで、設計・試作・実験というプロセスを何度も繰り返すのが通例だったが、この「IDEAS」の登場は、それを一挙に短縮化したのである。

「コンピュータ上に実物を作り上げる」——この充実したデジタルプロセスにより、三次元製品の特性をすべてもちあわせたりリアルなコンピュータモデル

を作成することで、物理的な試作品と事実上まったく同じ実験が、コンピュータ画面上でできるわけだ。ここで問題となるのは、設計センスを持つ技術者が、いかにスムーズに「IDEAS」を道具として使いこなせるかだ。

高度で高性能なシステムだけに、それを使う技術者や使用環境次第で導入効果は大きく異なるというわけだ。たとえいかに優れたソフトがあろうとも、それを使いこなせる技術者がいなければ、絵に描いた餅となる。

そこで同社では「常に技術者の横にいる」というスタンスで、熟練度の高いオペレーターを顧客先に常駐させ、システムの導入支援や運用サポートを担当者とともに行うことにより、導入した当日から使いこなせる環境を実現している。

そのうえ同社では、「IDEAS」からRPT（ラピッド・プロト・タイピング）、PDM（製品情報管理）、ひいてはERPにつながるシームレスなサービスを展開。設計業務のアウトソーシングを筆頭

に、各種技術トレーニングの実施や、システムのカスタマイズ、運用ツール開発なども手がけている。

「日本の製造業のお役に立ちたい」とは、トランス・コスモスの常務取締役をも兼ねる谷澤寿一社長の熱意あふれる言葉だ。

設立から間もない企業だが、親会社に支えられながらの成長が大いに期待される。

会社データ

本社所在地 東京都港区元赤坂一―七
電話番号 〇三（三七九〇）〇四四四
設立 平成九年十月一日
資本金 資本金 一億四、八十七名（平成十年四月現在）
売上高 七億四、〇〇〇名（平成九年）
事業内容 三次元CADに関する設計支援サービス、ならびにセミナーなどインストラクション